令和８年度　読書感想文コンクール募集要項　　船橋小学校　国語担当

1 目的

・本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書生活の習慣化を図る。
・読書の感動を文章に表現することをとおして、豊かな人間性や考える力を育む。
・自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

2 対象図書

（１）自由読書の部【フィクション・ノンフィクションは問わない。日本で出版された図書】

＜対象外＞

①教科書・副読本	②雑誌（別冊付録含む）	③パンフレット類
④電子書籍	⑤読書会用テキスト	⑥日本語以外で書かれた図書
⑦本年度の課題図書		

（２）課題読書の部　毎日新聞社主催のもの　【別紙参照】

3 用紙･文字数・・・Ｂ４サイズ４００字詰め原稿用紙を使用する。

①低学年　　（１・２年生）　２枚以内（本文　８００字以内）
②中・高学年（３～６年生）　３枚以内（本文１２００字以内）

4 応募に関しての注意事項

（１）Ｂ４サイズ４００字詰め原稿用紙に、縦書きで自筆とし、制限枚数いっぱいに書くことが望ましい。
（２）１行目から本文に入る。句読点、改行のための空白は字数分とする。
（３）原稿用紙１枚目欄外に、①題名　②学年　③氏名のみ
　　最後の用紙の欄外に、　①書名　②著者名　③出版社名を書く。

5 提出について・・・９月１日（火）に提出してください。

～読書感想文の書き方～

（１）行間を読み取る。
・本に書かれていないことを考えてみる。
・読みながら気付いたことをメモする。

（２）読書感想文の手がかりを見つける。
・自分と似ているところ、同じところがあった。
・物語を通して、作者の言いたかったことは何だろう。（主題）
・なぜだろう、どうして、と考えて、思ったことやわかったこと。　など

（３）感想文を組み立てる。
・書きたいことをいくつかにまとめる。
・組み立てと全体のまとめ方を考える。

（４）感想文に肉付けをする。
・「はじめ」と「おわり」を考える。
・自分の考えを書いていくほかに、友達や家族と話し合ったことなどを加える。
・お話の主人公に手紙を書いたり、話しかけたりするとしたらどうするかを書く。　など

（５）自分の感想文に「題名」をつける。
・自分の作品にぴったりの「題名」をつける。
・段落や誤字、脱字、句読点「、」「。」の間違いなどを確かめる。